

# ハイスクールガイド



## 伝統を守り続けて、72年

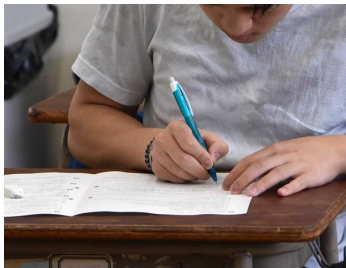
沼田高校定時制は、利根・沼田地区で昼間働き、夜間勉学をする生徒のために昭和23年（1948年）に創設され、今年で72年を迎えました。卒業生は令和2年3月で1,895名となりました。この間に数多くの優れた人材を輩出し、地域の人たちから高い評価を得ています。現在でも草創期からの伝統は変わらず、多くの生徒が昼は働き、夜の勉強との両立という厳しい毎日を励まし合いながら送っています。

本校定時制は、「進取勤勉・和親協同・質実剛健」を校訓に、常識ある社会人の育成をめざし、師弟同行で前進を続けています。3年間で卒業できる制度を導入した沼高定時制は、勉学意欲を持ち、一日を最大限に生かしたいと思っている人を、年齢を問わず歓迎します。

## 生徒数（令和元年度）

1年		2年		3年		4年		計	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
5	6	6	8	6	3	0	0	17	17

## 三修制



定時制の授業のほかに、水曜日と金曜日の午後4時30分から通信制科目の授業を受けることにより、3年間で卒業できる制度です。

この制度は、全日制高校に併設された定時制では県内最初の試み

であり、三修制が始まってからは、全員が3年間で卒業しています。現在、在校生のほとんどが三修制を受講しています。

## 進路状況（令和元年度卒業生）

進学	3	就職	3	自営	0
就職予定	2	その他	1		

昨年度の卒業生は、関東学園大学、埼玉医科大学付属総合医療センター看護専門学校、前橋産業技術専門学校への進学、県内の企業に就職を決めています。

## 部活動

生徒数の関係から、部活動の種類や数が限られますが、現在は、卓球・バドミントン・柔道・陸上の4つの部が活動しています。毎日放課後に練習をし、休日には他校や全日制と練習試合をしています。

その結果、令和元年度は卓球・柔道・バドミントンの3つの部活動が県予選を見事勝ち抜き、定通制全国大会に出場を決めました。

## 学校行事（予定）

沼田高校定時制ではバラエティーに富んだ学校行事が予定されています。どの行事も楽しく、和気藹々（あいきあい）と取り組んでいます。



主な行事を紹介します。

- 7月 前期クラスマッチ、クラス生活体験発表会、尾瀬ハイク
- 9月 食の教室（バーベキュー大会）
- 11月 一日研修旅行
- 12月 後期クラスマッチ
- 2月 校内発表会

## メッセージ

from 卒業生

丹野 明日花 令和元年度 卒業生



私が定時制への入学を選択肢に入れる皆さんに伝えたいことを1つだけお話ししたいと思います。それは、定時制へ入学することは、普通の高校生活を選択しないということです。「普通ではない」というのは様々な可能性を生むことができます。定時制高校へ入学してからの環境や卒業後の進路が、自分次第で良くも悪くもなり、日々を楽に過ごすか苦しんで過ごすかも、全てが自分の意志によって変わります。

私の場合は苦しいを9割、楽を1割で「良く」過ごした3年間だったと思います。苦しいことが必ずしも悪いことではありません。なぜなら、苦しいという要素は自分自身を成長させてくれるからです。私は早朝からアルバイトをし、さらに受験勉強をしていました。大変だと思うことも多くありましたが、そうした生活をするので社会とのつながりを持ち、自分の世界を広げることができました。皆さんも定時制へ入学して仕事をするようになれば、学校以外でも様々な経験をして、将来の糧にできると思います。

私は定時制で自信をつけ、将来の道筋も明確にすることができました。「普通ではない」ことによって、「普通」以外の全ての可能性をもつことができるのです。入学してから多くの可能性を伸ばしていけるのが定時制の良いところです。皆さん、安心して入学してきてください。

